



笠北だより

あおぞら

第14号
令和6年1月26日
みどり市立
笠懸北小学校

みどり市ではインフルエンザ等の感染症が流行ってきています。本校では現在、学級閉鎖はありませんが、今後同様の状況も想定されますので、食事や十分な睡眠、手洗い等、児童の健康管理につきまして、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

●大谷選手からグローブが届きました

報道もありましたように、メジャーリーガーの大谷翔平選手からグローブが本校の児童にプレゼントされました。3学期の始業式に紹介し、今後は体育の授業を中心に活用していきたいと考えています。大切に使用させていただきます。



●人権集会を行いました

2学期の人権集中学習で作成した標語や作文を、代表の児童に発表してもらいました。

標語はたいへん短い中ですが、とても大切な言葉が含まれるものばかりでした。また、作文では身近な家族を題材にして、人の命の尊さについて書かれていました。校長からは「人の命は地球よりも重いと言いますが、そのくらい命は大切だということです」ということを伝えました。

すべての人が幸せに過ごせるよう、人権を意識して今後の生活をしてほしいと思います。



●いじめ防止子ども会議に参加しました

1月19日（金）に、みどり市いじめ防止子ども会議が笠懸公民館で開催されました。みどり市内の小・中・義務教育学校の代表児童生徒で行われ、本校からは、代表委員会の6年生2名が参加しました。

今年度のテーマは、「困っている人の気持ちを考え、助けを求めやすい雰囲気をつくり、安心して過ごせる学校をつくろう」でした。動画視聴や班別協議を行い、「大ごとにしたくない困りごと」の事例から、どうしたらよいかを考えました。



●2月の主な行事予定（学年行事等は除く）

2月 6日（火）	全校朝礼	2月19日（月）	委員会活動（まとめ）
2月 9日（金）	PTA本部役員会等	2月23日（木）	天皇誕生日
2月13日（火）	集金日、読み聞かせ	2月26日（月）	クラブ活動（まとめ）
2月13日（火）～16日（金）	避難訓練（日時予告無し）	2月27日（火）	6年授業参観（感謝の集い）
2月15日（木）	1～5年授業参観、保護者会 PTA本部役員会	2月29日（木）	6年生を送る会準備
		3月 1日（金）	6年生を送る会

*この「あおぞら」は、学校ホームページにも掲載しております。紙での配布は白黒で見づらいため、ぜひお手持ちのスマートフォン等で学校ホームページ等からもご覧いただければと思います。また、児童や保護者、地域住民向けに作成しておりますので、ご家庭でも話題の一つにいただければ幸いです。
(裏面に県教育委員会からの通知を掲載してあります)

保護者・地域・関係団体の皆様へ

ぐんまの子どもたちに豊かな学びを届けるために 学校における働き方改革への御理解、御協力をお願いします

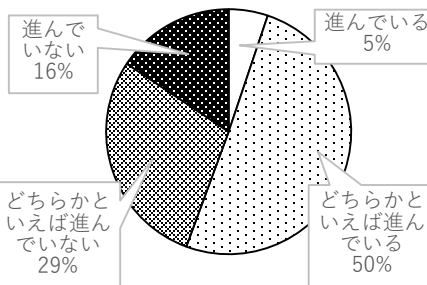


全国的に教職員の多忙化が問題視される中、県民の皆様への御理解・御協力により、群馬県の教職員の多忙化解消に向けた取組は着実に進んでいます。令和5年8月に実施した調査では働き方改革、業務改善が進んでいると考えている教職員が過半数を超えていることが分かり

ました。しかし、依然として長時間勤務を行っている教職員もおり、まだまだ課題が残されていることも分かっています。

学校における働き方改革の目的は、教職員がゆとりをもって児童生徒と向き合う時間を確保することで、子どもたちに豊かな学びを届けることにあります。教職員の多忙化解消には国や自治体、学校、保護者、地域、企業等が一丸となって対応することが必要とされており、保護者・地域・関係団体の皆様におかれましては、以下のような取組に御理解、御協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

あなたの学校では働き方改革、業務改善が進んでいると思いますか。



令和5年8月実施 教職員の業務状況等調査
小・中・高・特支の職員1663名が回答

児童生徒と向き合う時間の確保に向け、学校では様々な取組を進めています

■ 学校行事の精選

学校では、式典・行事の目的や意義を踏まえて、時間短縮や内容の精選等を行っています。

■ PTA行事の精選

組織の在り方を含め、行事などの精選を行う学校が増えています。

■ 教材費等の 集金方法の変更

引き落としや納付書による支払い、キャッシュレス決済などの導入が検討され始めています。

■ 夜間の電話対応

勤務時間外（特に夜間）については留守番電話や自動応答の導入が進んでいます。

■ 作品募集への参加の精選

学校単位で出品する作品の精選やとりまとめの縮減を行っています。関係団体の皆様にはインターネットを利用するなど学校を介さない募集方法への見直しをぜひお願いいたします。

■ 休日の地域行事への 引率業務削減

地域行事に子どもたちが参加することの意義は大きいものですが、休日の場合、学校職員が参加できないこともあります。

■ 学校との連絡手段の デジタル化

アプリ等を活用した欠席連絡や学校からの配布物のデータ配信など、デジタル化が進んでいます。

■ 部活動の活動時間等や 校内部活動数の適正化

生徒や教職員にとって無理のない運営への転換が始まっています。

■ 部活動の地域連携 及び地域移行

※公立中学校等を主な対象

子どもたちが将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を目指しています。